

令和元年度の公共建築物等における県産材利用事例

目次

建築物 木の良さ実感！

観光・交流施設

県立森林公園中央トイレ (静岡県(暮らし・環境部環境ふれあい課))	1
道の駅 伊豆月ヶ瀬 (伊豆市)	1
FUJI CYCLE GATE (小山町)	2
青葉台まちづくりセンター (富士市)	2
ならここの里キャンプ場バンガロー (掛川市)	3

教育

農林環境専門職大学 (静岡県(経済産業部農業ビジネス課))	3
浜松市立船越小学校 (浜松市)	4

児童・福祉

みらいこども園 (静岡県(健康福祉部こども未来課))	4
広瀬こども園 (静岡県(健康福祉部こども未来課))	5
ワークセンターあさがお (静岡県(健康福祉部障害者政策課))	5

庁舎等

県営住宅茶畑団地 A 棟 (静岡県(暮らし・環境部公営住宅課))	6
県営住宅安倍口団地 B 棟 (静岡県(暮らし・環境部公営住宅課))	6
日の出 6 号上屋 (静岡県(交通基盤部港湾振興局))	7
下田警察署河津町交番 (静岡県(警察本部施設課))	7

工作物 自然との調和1

県立森林公園「かおりの広場」木製遊具 (静岡県(暮らし・環境部環境ふれあい課))	8
伊豆山稜線歩道 (静岡県(スポーツ・文化観光部観光政策課))	8
雄踏総合公園遊具 (浜松市)	9

土木施設 自然との調和2

木柵護岸工 (静岡県(浜松土木事務所天竜支局))	9
丸太階段工 (静岡県(静岡土木事務所))	10
大井川の伝統的河川工法(大聖牛) (静岡県(島田土木事務所))	10
静砂工 (静岡県(浜松土木事務所))	11
木製治山ダム (静岡県(東部農林事務所))	11
溪間工事における木材利用 (静岡県(中部農林事務所))	12
カチオンフレーム工法(県産材合板仕様) (静岡県(賀茂農林事務所))	12
丸太積間詰 (静岡県(富士農林事務所))	13
丸太積間詰 (静岡県(西部農林事務所))	13
木柵工 (静岡県(東部農林事務所))	14
土砂流出防護柵 (静岡県(中遠農林事務所))	14
仮設防護柵(安全対策) (静岡県(志太榛原農林事務所))	15
仮設快適トイレ目隠し材 (静岡県(沼津土木事務所))	15

建築物

県立森林公園中央トイレ

発注	営繕企画課
設計	(有)ナップ建築設計室
施工	岡野建設(株)
木材供給	銘建工業(株)



【外観】

所在地	浜松市浜北区尾野地内(県立森林公園内)
延べ面積・階数	77.5㎡・地上1階
用途・用途地域	公衆便所、なし(市街化調整区域)
防・耐火上の要件	指定なし
設計・施工期間	平成30年6月～平成31年3月・令和元年7月～令和2年3月
設計費	3,813千円
建設費(建物部分)	63,143千円(815千円/㎡)
構造形式	木造(CLT/パネル工法)
県産材利用量	19.1㎡(スギ、ヒノキ)
特徴	県有施設では初めてのCLTを活用した。外装は維持管理の観点から、取り換え可能なラミナ材で仕上げた。



【内観①】



【内観②】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.20㎡/㎡	0.25㎡/㎡

建築物

道の駅 伊豆月ヶ瀬

発注	伊豆市
設計	設計領域・都市環境研究所・昭和設計・ミクスド共同企業体
施工	中豆・青木特定建設工事共同企業体
木材供給	(株)ナカハラ、弘木屋産業(株)



【施設外観】

所在地	伊豆市月ヶ瀬78-2
延べ面積・階数	990.29㎡・地上2階
用途・用途地域	地域振興施設等
防・耐火上の要件	準耐火建築物
設計・施工期間	平成30年7月～令和元年10月
設計費	88,307千円
建設費(建物部分)	602,285千円(608千円/㎡)
構造形式	立面混構造(1階:鉄筋コンクリート造、2階:鉄骨造)
県産材利用量	50.1㎡(スギ、ヒノキ)
特徴	「風景と暮らしをつくる道の駅」をテーマとし、県産及び市産のスギ、ヒノキ材を使用した。地形や周辺に馴染み、狩野川の清流との繋がりのあるシンプルモダン建築物である。



【物販スペース】



【デッキ】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.02㎡/㎡	0.05㎡/㎡

建築物

FUJI CYCLE GATE

発注	小山町
設計	(株)計画・環境建築
施工	大幸建設㈱
木材供給	(有)小寺製材所



【建物外観】

所在地	小山町小山599-5
延べ面積・階数	149.69㎡・地上2階
用途・用途地域	休憩所・市街化区域(近隣商業地域)
防・耐火上の要件	要件なし
設計・施工期間	令和元年5月～9月・令和元年10月～令和2年3月
設計費	5,390千円
建設費(建物部分)	42,594千円(285千円/㎡) リノベーション費
構造形式	木造一部鉄骨造(フレーム)
県産材利用量	35.2㎡(スギ、ヒノキ)
特徴	オリンピックを控え駿河小山駅前にある町の駅をリノベーションし、新たに2階テラスを設けた。150mm角の通し柱を挟むように大梁を架け、その上に30cm間隔で小梁を設けた。木組みの内部空間が心地いい建築物である。



【内部 喫茶・産品売り場からサイクルゲートを見る】



【柱を挟む二重梁と垂木】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.20㎡/㎡	0.24㎡/㎡

建築物

青葉台まちづくりセンター

発注	富士市
設計	富士市
施工	(株)井出組
木材供給	ウッドクラフトカゴシマ



【多目的室 外観】

所在地	富士市一色288番地の4
延べ面積・階数	351㎡・地上1階(多目的室)
用途・用途地域	集会場・市街化調整区域
防・耐火上の要件	-
設計・施工期間	平成29年6月～平成30年3月・平成30年6月～令和元年9月
設計費	2,060千円
建設費(建物部分)	279,547千円(796千円/㎡) 増築費
構造形式	多目的室:鉄骨造、まちづくりセンター:鉄筋コンクリート造
県産材利用量	4.4㎡(ヒノキ)
特徴	内壁、巾木、額縁等に富士地域産の富士ひのきを使用した。



【多目的室(ホール)】



【まちづくりセンター(和室)】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.02㎡/㎡	0.01㎡/㎡

建築物

ならここの里キャンプ場 バンガローA11棟～A15棟

発注	掛川市
設計	福田一級建築士事務所
施工	(株)山本組
木材供給	オールスタッフ(株)



【外観① 河川敷に建ち並ぶバンガローA12棟～A14棟】

所在地	掛川市居尻
延べ面積・階数	12.42㎡/1棟あたり・地上1階
用途・用途地域	簡易宿舎・用途地域指定なし(都市計画区域外)
防・耐火上の要件	指定なし
設計・施工期間	平成29年5月～平成29年9月・令和元年10月～令和2年2月
設計費	27,271千円
建設費(建物部分)	27,331千円(440千円/㎡)
構造形式	木造
県産材利用量	6.7㎡(スギ、ヒノキ)/1棟あたり
特徴	構造材から内外装材まで木材を使用した。外壁材は掛川市産材のスギを加工したログウッドを採用した。



【外観② 約6畳分の広さのウッドデッキ】



【内観 全て木質化し、梁は杉丸太を採用】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.20㎡/㎡	0.54㎡/㎡

建築物

農林環境専門職大学

発注	農業ビジネス課
設計	(株)高橋茂弥建築設計事務所
施工	コスモ建設(株)
木材供給	(株)鈴三材木店、鹿島木材(株)



【外観(正面玄関)】

所在地	磐田市富丘
延べ面積・階数	3,904㎡・地上4階
用途・用途地域	学校・第1種中高層専用住宅
防・耐火上の要件	—
設計・施工期間	令和元年7月～R2年3月
設計費	7,000千円
建設費(建物部分)	415,738千円(106千円/㎡)
構造形式	鉄筋コンクリート造
県産材利用量	10.9㎡(スギ、ヒノキ)
特徴	玄関天井の仕上げ材、建具木枠、各所サイン等に県産材を使用した。



【内観(建具)】



【内観(室名札)】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.01㎡/㎡	0.003㎡/㎡

建築物

浜松市立船越小学校

発注	浜松市
設計	榑中川猛一級建築士事務所・榑竹下一級建築士事務所
施工	林工・小笠原マル昇特定建設工事共同企業体
木材供給	(株)カクホン



【体育館】

所在地	浜松市中区船越町
延べ面積・階数	4,644㎡・地上5階(校舎棟)、971㎡・地上2階(体育館)
用途・用途地域	学校・第2種住居地域
防・耐火上の要件	準耐火建築物
設計・施工期間	平成28年8月～平成30年3月・平成30年6月～令和2年3月
設計費	72,715千円
建設費(建物部分)	1,740,940千円(310千円/㎡)
構造形式	鉄筋コンクリート造(校舎棟)、鉄骨造(体育館)
県産材利用量	64.0㎡(校舎棟)、94.1㎡(体育館)(スギ、ヒノキ他)
特徴	廊下等の腰壁や建具額縁にはスギ、ヒノキ材を使用し、県産材を活用した木のぬくもりに溢れた学校となるよう配慮した。



【校舎棟 普通教室】



【校舎棟 廊下】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.01㎡/㎡ 0.02㎡/㎡	0.01㎡/㎡ 0.10㎡/㎡

上段 校舎棟、下段 体育館

建築物

みらいこども園

発注	社会福祉法人寿康会
設計	(株)住設計事務所
施工	臼幸産業(株)
木材供給	(株)マルダイ



【完成写真】

所在地	静岡県駿東郡小山町上野1024-5
延べ面積・階数	995.18㎡・地上2階
用途・用途地域	保育所型認定こども園
防・耐火上の要件	22条地域
設計・施工期間	平成30年5月～平成31年4月・令和元年7月～令和2年3月
設計費	18,400千円
建設費(建物部分)	320,320千円(322千円/㎡)
構造形式	木造
県産材利用量	0.5㎡(ヒノキ)
特徴	全体を木造軸組工法とし、吹抜部分に地元産である金時材を意匠を兼ねて使用した。



【遊戯室】



【小山町産金時材を使用】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.20㎡/㎡	0.001㎡/㎡

建築物

広瀬こども園

発注	社会福祉法人圓通福祉会
設計	(株)菅野企画設計
施工	コスモ建設(株)
木材供給	(株)鈴三材木店、双竜木材(株)



【外壁と塀の一部に、天竜杉を使用した】

所在地	磐田市上神増字沢下460番地1
延べ面積・階数	1,272.81㎡・地上2階
用途・用途地域	幼保連携型認定こども園・市街化調整区域(地域指定なし)
防・耐火上の要件	法第22条区域・準耐火建築物
設計・施工期間	平成30年7月～平成31年2月・平成31年3月～令和2年3月
設計費	18,295千円
建設費(建物部分)	373,697千円(294千円/㎡)
構造形式	木造
県産材利用量	187.2㎡(スギ)
特徴	1階に対し2階部分のボリュームを小さくすることで、圧迫感のない周辺地域に調和した外観とした。構造から外装材、内装材に至るまで、木材をふんだんに使用した。



【各保育室の腰壁に天竜杉を使用した】



【曲線トラス架構を見せるインテリアとした】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.20㎡/㎡	0.15㎡/㎡

建築物

ワークセンターあさがお

発注	社会福祉法人牧ノ原やまばと学園
設計	(有)こころ木造建築研究所
施工	(株)小桜建設工業
木材供給	(株)柳川製材所



【作業室】

所在地	島田市井口
延べ面積・階数	331.1㎡・地上1階
用途・用途地域	障害福祉施設・非線引き区域
防・耐火上の要件	指定なし
設計・施工期間	平成30年12月～令和元年8月・令和元年9月～令和2年3月
設計費	4,480千円
建設費(建物部分)	83,600千円(252千円/㎡)
構造形式	木造
県産材利用量	93.1㎡(スギ、ヒノキ他)
特徴	耐久性や耐震性だけでなく、木材の持つ優しさや安らぎを活かした建物をつくり、利用者ひとりひとりや訪れる地域の方々にも寄り添った室内空間とした。



【外観】



【玄関ホール】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.20㎡/㎡	0.28㎡/㎡

建築物

県営住宅茶畑団地A棟

発注	沼津土木事務所
設計	(株)日建築設計事務所
施工	渡辺建設(株)
木材供給	静東森林経営協同組合



【建物外観】

所在地	裾野市茶畑1440
延べ面積・階数	3,008.70㎡・地上5階
用途・用途地域	共同住宅・市街化調整区域
防・耐火上の要件	耐火建築物
設計・施工期間	平成27年8月～平成28年7月・平成29年12月～令和元年5月
設計費	28,000千円
建設費(建物部分)	826,860千円(275千円/㎡)
構造形式	鉄筋コンクリート造
県産材利用量	69.0㎡(スギ、ヒノキ)
特徴	洋室の床、玄関の腰壁等に県産スギ、ヒノキを使用することで、温かみのある室内空間とした。



【玄関(腰壁)】



【洋室(床)】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.01㎡/㎡	0.02㎡/㎡

建築物

県営住宅安倍口団地B棟

発注	静岡土木事務所
設計	(株)金丸建築設計事務所
施工	平井工業(株)
木材供給	静岡県木材協同組合連合会



【建物外観】

所在地	静岡市葵区安倍口団地6
延べ面積・階数	2,680.92㎡・地上5階
用途・用途地域	共同住宅・市街化調整区域
防・耐火上の要件	耐火建築物
設計・施工期間	平成29年7月～平成30年7月・平成30年12月～令和2年1月
設計費	27,000千円
建設費(建物部分)	671,965千円(251千円/㎡)
構造形式	鉄筋コンクリート造
県産材利用量	61.1㎡(スギ、ヒノキ)
特徴	洋室の額縁や巾木、玄関の腰壁等に県産スギ、ヒノキを使用することで、温かみのある室内空間とした。



【洋室(額縁、巾木)】



【玄関(腰壁)】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.02㎡/㎡	0.02㎡/㎡

建築物

日の出6号上屋

発注	清水港管理局
設計	清水港管理局
施工	鈴与建設(株)
木材供給	清水港木材産業協同組合



【改修後全体写真】

所在地	静岡市清水区日の出町10-80
延べ面積・階数	7296.01㎡・地上3階(改修部分1,938㎡)
用途・用途地域	倉庫業を営まない倉庫
防・耐火上の要件	準防火地域・耐火建築物
設計・施工期間	令和元年9月～令和元年11月
設計費	-
建設費(建物部分)	10,000千円(5千円/㎡)
構造形式	鉄筋コンクリート造
県産材利用量	23.9㎡(ヒノキ)
特徴	柱及び壁全面に県産材のヒノキを使用し、全体を明るい印象に保つことで、おもてなし空間を演出した。



【木製パーテーション】



【柱巻き】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.02㎡/㎡	0.01㎡/㎡

建築物

下田警察署河津町交番

発注	下田土木事務所
設計	(株)植野建築設計事務所
施工	河津建設(株)
木材供給	ナイス(株)



【事務室】

所在地	賀茂郡河津町笹原
延べ面積・階数	91.5㎡・地上2階
用途・用途地域	交番・近隣商業地域
防・耐火上の要件	法22条区域
設計・施工期間	平成30年5月～平成30年9月・平成30年12月～令和元年7月
設計費	2,592千円
建設費(建物部分)	62,237千円(680千円/㎡)
構造形式	鉄骨造
県産材利用量	0.3㎡(スギ)
特徴	腰壁部に羽目板を使用した。



【事務室】



【相談室】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.02㎡/㎡	0.003㎡/㎡

工作物

県立森林公園「かおりの広場」木製遊具



【にんじゃわたり】

事業名	30自然ふれあい施設再整備事業費森林公園木製遊具更新工事
所在地	浜松市浜北区尾野
県産材使用量	5.9㎡(スギ)
事業費	24,795千円
事業主体	静岡県(西部農林事務所)
特徴	地元天竜産のFSC認証材を使用した。周辺景観との調和を図るため、無色透明な防腐剤(ペンタキュアECO30)を使用し、県立森林公園にふさわしい仕上がりとした。



【アナコンダ】



【ゆらゆら丸太】

工作物

伊豆山稜線歩道



【丸太階段全景】

事業名	平成30年度伊豆山稜線歩道自然歩道等改修事業(遊歩道改修)工事
所在地	伊豆市湯ヶ島地内
県産材使用量	4.9㎡(スギ)
事業費	13,347千円
事業主体	静岡県(スポーツ・文化観光部観光政策課)
特徴	周辺景観との調和を考慮して、丸太階段及び転落防止柵に静岡県産スギを使用し、伊豆地域の美しい自然や貴重な文化遺産に触れる自然歩道にふさわしい仕上がりとした。



【転落防止柵起点側】



【転落防止柵終点側】

工作物

雄踏総合公園遊具



工事名 令和元年度雄踏総合公園遊具更新工事
 工程
 進捗
完成
 R2年2月12日 (株)大東建設

【完成写真】

事業名	令和元年度雄踏総合公園遊具更新工事
所在地	浜松市西区雄踏町宇布見 地内
県産材使用量	0.4㎡(スギ)
事業費	10,790千円
事業主体	浜松市
特徴	遊具の長寿命化を目的とする老朽化した既存遊具の更新に県産材を活用した。



工事名 令和元年度雄踏総合公園遊具更新工事
 工程 遊具組立作業
 進捗
 R2年2月12日 (株)大東建設

【施工状況】



工事名 令和元年度雄踏総合公園遊具更新工事
 工程 遊具組立作業
 進捗
 ウェーブ構造上部等幅員寸
 R2年2月12日 (株)大東建設

【施工状況】

土木施設

木柵護岸工



【全景】

事業名	令和元年度[第31-K3771-03号]一級河川阿多古川 河川維持修繕工事(木柵護岸修繕工)
所在地	浜松市天竜区熊地先
県産材使用量	23.7m³(スギ、ヒノキ)
事業費	18,700千円
事業主体	静岡県(浜松土木事務所天竜支局)
特徴	施工箇所は道の駅「くんま水車の里」に隣接し、県内外より多くのレジャー客が訪れている。既存木柵護岸は昭和60年代に設置され腐食等が進行したことから、今回の損傷の著しい下流部の補修を実施した。



【下流から臨む】



【近景】

丸太階段工



【階段工 完成】

事業名	令和元年度観音沢川支川薬師沢県単砂防等維持修繕工事
所在地	静岡市清水区大内
県産材使用量	5.3m ³ (スギ)
事業費	3,500千円
事業主体	静岡県(静岡土木事務所)
特徴	県有地の放置竹林管理のため、丸太階段を設置し、急勾配の斜面での伐採竹の搬出の効率化を図った。



【施工状況-階段切付】



【施工状況-横丸太設置】

大井川の伝統的河川工法(大聖牛)



【大井川の家山右岸に設置した大聖牛】

事業名	令和元年度[第31-K3751-41号]一級河川大井川河川維持修繕工事(水制工)
所在地	島田市川根町家山地先
県産材使用量	8.5m ³ (スギ)
事業費	6,200千円
事業主体	静岡県(島田土木事務所)
特徴	静岡県産スギを使用して3基の大聖牛を製作し、大井川の家山に設置した。(大聖牛は武田信玄の創案によるものといわれ、急流河川で砂礫移動の激しい箇所に適している伝統的河川工法である)



【側面から見た大聖牛】



【大井川上流の駿遠橋より撮影】

静砂工



【静砂工設置状況】

事業名	平成31年度浜松市沿岸域津波対策施設等整備事業 (海岸)工事(植栽工その13)
所在地	浜松市南区白羽町地先
県産材使用量	18.3m ³ (スギ、ヒノキ)
事業費	42,798千円
事業主体	静岡県(浜松土木事務所)
特徴	防潮堤法面の植栽木を、飛砂・強風等から保護し、確実な生育を促した。



【近景(H=1.00m)】



【遠景(防潮堤天端より)】

木製治山ダム



【木製治山ダム完成時】

事業名	令和元年度県単治山(県営)小坂沢工事
所在地	静岡県伊豆の国市小坂地内
県産材使用量	11.4m ³ (スギ、ヒノキ)
事業費	8,922千円
事業主体	静岡県(東部農林事務所)
特徴	主要部材として直径12cmの材を利用した。残材として林内に残されることの多い直径16cm未満の材を利用することにより、小径木の有効利用を図った。



【施工状況 丸太組立て】



【使用材料 スギ、ヒノキ円柱丸太材】

溪間工事における木材利用



【木製校倉式床固工】

事業名	平成31年度県単治山(豪雨災害)日影沢(30繰越)工事
所在地	静岡市葵区長妻田地内
県産材使用量	11.3m ³ (スギ、ヒノキ)
事業費	15,800千円
事業主体	静岡県(中部農林事務所)
特徴	木製校倉式床固工、丸太柵工の主要部材としては、 残材として林内に残されることので多い小径木を使用した。 また、丸太積工の材料には、工事で発生した支障木の 有効利用を図った。



【丸太柵工】



【丸太積工】

カチオンフレーム工法(県産材合板仕様)



【谷止工背面の状況】

事業名	平成30年度治山(緊急予防)石ノ平工事
所在地	静岡県賀茂郡河津町川津筏場地内
県産材使用量	3.2m ³ (スギ、ヒノキ)
事業費	36,493千円
事業主体	静岡県(賀茂農林事務所)
特徴	従来の合板型枠工と比較し、撤去作業が不要となるため、 作業時間の短縮、施工性が向上した。



【施工状況 残存型枠組立】



【施工状況 カチオンフレーム使用中】

丸太積間詰



【丸太積間詰完成時】

事業名	平成30年度治山(奥地保安林)坂ノ沢工事
所在地	富士宮市佐折
県産材使用量	2.7㎡(スギ、ヒノキ)
事業費	36,100千円
事業主体	静岡県(富士農林事務所)
特徴	丸太積間詰は、コンクリート等厚間詰より安価で施工性が良く、景観になじみやすい。種子入りの植生土のうを使用し、早期緑化を図った。



【丸太積間詰施工中】



【使用材料:スギ、ヒノキ原木】

丸太積間詰



【完成】

事業名	平成30年度治山(予防)秋葉沢工事
所在地	浜松市天竜区春野町領家
県産材使用量	2.2㎡(スギ、ヒノキ)
事業費	24,114千円
事業主体	静岡県(西部農林事務所)
特徴	間伐材等の丸太を骨格となる部材として使用した。また、土砂の流出を抑えるため、カヤ株により早期緑化を図った。



【施工状況 横木、控木、カヤ株の施工】



【施工状況 杭木の打ち込み作業】

木柵工



【木柵工(完成)】

事業名	令和元年度障害防止(治山治水)東富士地区小山佐野川土留工1工事
所在地	駿東郡小山町須走
県産材使用量	5.4m ³ (スギ、ヒノキ)
事業費	21,576千円
事業主体	静岡県(東部農林事務所)
特徴	下段に土留壁を設置するため、上段の林道は幅員確保を目的に山側を切土する必要があったが、斜面の保護に木柵を採用したことにより、県産材の有効活用と土工数量の縮減が図られた。丸太は間伐材を使用した。



【施工状況】



【使用材料(杭・丸太)】

土砂流出防護柵



【防護柵設置完了】

事業名	平成30年度ふれあい林道整備大尾大日山線1工区工事
所在地	周智郡森町三倉
県産材使用量	3.0m ³ (ヒノキ)
事業費	34,000千円
事業主体	静岡県(中遠農林事務所)
特徴	林道開設路肩構造物設置位置より谷側の立木に丸太を縛り付け、構造物床掘中の土砂の落下を防いだ。



【材料搬入】



【出来形確認】

仮設防護柵(安全対策)



【資材搬入路の山側に木柵を設置】

事業名	平成30年度治山(復旧)中ノ沢工事
所在地	榛原郡川根本町地名(中ノ沢)
県産材使用量	4.1m ³ (スギ、ヒノキ)
事業費	54,868千円
事業主体	静岡県(志太榛原農林事務所)
特徴	資材搬入路に、地質脆弱で土石の落ちる恐れがある箇所があったため、仮設防護柵を設置し安全対策を行った。



木柵設置前の状況



鉄線緊結作業

仮設快適トイレ目隠し材



【完成状況】

事業名	令和元年度[第31-K1902-01号]一級河川沼川大規模特定河川事業(補助)工事(土留工)
所在地	沼津市大塚地先
県産材使用量	0.46m ³ (スギ)
事業費	323,634千円
事業主体	静岡県(沼津土木事務所)
特徴	快適トイレの目隠し材で使用した。木材特有の温かみのある外観となり、現場のイメージアップに貢献できた。



【使用材料①】



【使用材料②】